

日銀シス第19号

2019年4月17日

当座勘定（同時決済口）取引関係事務
についての日銀ネット利用先
一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク

御中

日 本 銀 行

「日本銀行金融ネットワークシステム利用細則（当座勘定
（同時決済口）取引関係事務）」の一部改正等に関する件

「天皇の退位等に関する皇室典範特例法」（平成29年法律第63号）の施行に際して元号が改められること（以下「改元」といいます。）に伴い、標記規程の一部を別紙1のとおり改正し、2019年5月1日から実施するとともに、別紙2のとおり経過措置を講ずることとしましたので、通知します。

なお、改元前後の日本銀行金融ネットワークシステムの入出力に関する取扱いについては、「改元に伴う事務処理対応等に関する件」（2019年4月3日付日銀業第286号）別紙2の3. を併せてご参照ください。

以 上

「日本銀行金融ネットワークシステム利用細則（当座勘定（同時決済口）
取引関係事務）」中一部改正

- 第2編の業務処理区分「当座勘定（同時決済口） 振替依頼（同時決済口） 振替依頼（同時決済口）」（コード251101）のの①を横線のとおり改める。

- ①
年月日（和暦または西暦のいずれか一方）を入力します。
（例）平成令和2-8年4月1日（和暦）…… [0280401]
 " （西暦）…… [2016200401]
取引実行日を送信日とする場合には入力を省略することができます。

- 第2編の業務処理区分「当座勘定（同時決済口） 振替依頼・内国為替（同時決済口） 振替依頼・内国為替（同時決済口）」（コード251501）のの①を横線のとおり改める。

- ①
年月日（和暦または西暦のいずれか一方）を入力します。
（例）平成令和2-8年4月1日（和暦）…… [0280401]
 " （西暦）…… [2016200401]
この入力は省略することができます（入力を省略した場合には送信日として扱います。）。

- 第2編の業務処理区分「当座勘定（同時決済口） 照会データファイル取得 受払明細」（コード254201）のの①を横線のとおり改める。

- ①
年月日（和暦または西暦のいずれか一方）を入力します。
（例）平成令和2-8年4月1日（和暦）…… [0280401]
 " （西暦）…… [2016200401]
取引実行日を照会日とする場合には、この入力を省略することができます。

経過措置

- 2019年5月1日以後に、日本銀行金融ネットワークシステムにより、次表左欄に掲げる業務処理小区分の入力を行う場合において、同表右欄に掲げる年月日を和暦で入力するときは、冒頭に「H」を付す必要があります。

(例) 平成31年4月1日(和暦) …… [H310401]

業務処理小区分	コード	入力する年月日
	受払明細	